

【キーワード】

〔施設種別〕 高齢者施設 障がい者施設 子ども施設 住宅
 〔運営主体〕 市区町村 法人 NPO 個人 〔補助金〕 内閣府 国土交通省 厚生労働省
 〔建物形式〕 1棟単体型 複数棟集合型 団地型 〔建物状況〕 新築 増築 改修 一部改修 既存
 〔対象者〕 高齢者 障がい者 子ども ファミリー 多世代



写真1. 外観写真

当施設は隣接するつばさ鍼灸院の鍼灸師が前託児室を引き継ぐ形で設立した。古民家をもそのまま活用して保育環境とすることで、自分の育った家のような施設にしている。周囲の自然環境を生かした、川遊びや公園での生き物とのふれあい、手作りの畑を活用した食育を体験することができる。園長がyoutubeチャンネルを開設しており日々の生活風景を見ることができる。

■施設概要

保育目標：「いろいろな経験を通して五感を豊かにし、想像をふくらませる子ども」

「やさしさ、おもいやり、勇気、感動を人を共有できる子ども」

施設種別：託児所

所在地：群馬県 高崎市金古町 176

運営主体：個人

設立年月：平成 26 年 2 月

開園日：年中無休（年末年始のお休みあり）

保育時間：8:00～19:00

一時預かり：1時間よりお預かり可能

予約受付時間：9:00～18:00

対象年齢：6ヵ月～低学年

駐車場：有

youtubeチャンネル：1人前延長への道 託児所ばんび
 < <https://www.youtube.com/channel/UCVFepSw3mNFZB08zqps6ZBg> >



写真2. 周辺状況（出典：国土地理院*）

当施設は最寄り駅であるJR「群馬総社駅」から徒歩約32分の場所に位置しているので、周囲は田畑や民家が多くなっている。車では10分ほどの距離にある。



写真3.

参考文献

1) 託児所ばんび HP < <https://banbi-house.jp/> >
2020.08.24 参照

2) 施設見学 2015.11.27

* 国土地理院 地図・空中写真閲覧サービス <
<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do#1> >



写真4. 庭にある木

高崎の指定樹木になっており、雨の日でも子どもたちが木の下で遊べる。

■運営概要

当施設は前託児室の閉所に伴い、それを鍼灸師が引き継ぐ形で平成26年2月に設置された。調度品はオーナーが貸してくれている。特に工事などはしておらず、古民家をそのまま使っている。また、当施設は認可外保育所だが役所登録は済んでいる。

■利用実態

一時保育は波があり、月5.6人である。県民の日はお休みなのでたくさん来たりする。1日の定員は10人で、登録者は約100人ほどである。当施設を知らない人が多く、他の託児室がいっぱいと言われたから来るという人がいる。しかし落ち着いて遊べ、警戒心が生まれなことから、遠くから来る人もいる。

■活動実態

普段はちゃぶ台で制作をしたりごはんを食べたりするが、子どもたちは主に表座敷で過ごしている。ガラスの前の表座敷は大きい子の遊び場となっている。また、自分で耕して作った畑もやっており、トマト、キュウリ、



写真5. 保育室

既存の鍼灸院をそのまま使って保育を行っている。特に工事を行っていないという。



写真6. 庭

自分たちで耕して作った畑や、芋やピザ、パンを焼く窯もあり、食育を行える環境が整っている。

ナス、芋などを育てている。これらは、食育や畑いじり、収穫を楽しむことができる。結果として、野菜嫌いの克服にもつながっている。当施設は自分が育った家をイメージしており、普通の家の中で子どもが遊びに来る感じを創っている。庭には高崎の指定樹木の木の下で雨の日でも遊べて良い。他にも、子どもが落ちないように蓋をしてあるが井戸があったり、ピザづくりやパン作りができる窯がある。

車で約5分のところに公園が2つあり、ザリガニやエビ取りができる。さらには、カモやカワセミがいたり、水着で遊べるプールやローラー滑り台があったりする。このようにできるだけ自然と触れ合うことをするようにしている。

■一時保育

一時保育も対象児は生後6ヶ月～小学生低学年で、前日までの電話で受け入れられる。しかし当日の電話でも場合によっては受け入れ可能である。プレイルーム又は状況に応じて同年齢合同保育を行う。



写真7. 子どもが遊ぶ表座敷

大きい子どもたちの遊び場になっている。プラレールが置いてある。



写真8.



写真 9.



写真 10.



写真 11.



写真 12.



写真 13.



写真 14.



写真 15.



写真 16.